

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【日進中】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて
(3月)

年度末評価
(2月)

反映

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現		

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 「資料」「知識」をもとに他分野・教科の横断的学習への対応、選択式問題形式の伸展性をさらに向上させる。 <指導上の課題> 朝の「スタサプday」の確実な実施によるスタディサプリの活用推進を実現する。	⇒「スタサプday」の継続的な実施(週1回実施)と、タブレットの持ち帰り可能とすることにより、スタディサプリ・ドリルパーク等の反復学習や課題配信を活用し、基礎学力と家庭学習の定着を向上させる。【R7さいたま市学習状況調査「PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。」について、肯定的回答の割合が前年度を上回る】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 「知識」をもとに説明する力を向上させ、記述力を高める。 <指導上の課題> 「書くこと」「説明すること」を言語活動の充実により向上させる。	⇒全教科領域で「話し合い活動」を取り入れた授業の実施と、チャレンジスクールとの連携により、主体的・対話的で深い学びを推進する【通年】。また、道徳教育(心の教育)の充実および推進徹底を外部機関との連携により、「記述力」「説明すること」の機会教育を活用する。【話し合い活動(質問33)について、総合的な学習の時間での主体性(質問38)、学級活動(質問39・40)での話し合い活動での肯定的回答が前年度を上回る】

全国学力・学習状況調査
<小6・中3>(4月～5月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	

結果提供(7月)

調査結果分析(7～8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)
③分析共有(児童生徒の実態把握)

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		学力向上策【実施時期・頻度】
思考・判断・表現		

中間評価(9月)

目標・策の見直し

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)